

武蔵国分寺跡を訪れた 大田南畝と水野忠邦

日時：2011年12月9日（金）
午後2時30分～午後4時30分

講師：太田和子さん
（国分寺市教育委員会ふるさと文化財課係長）

会場：国分寺労政会館 3階 第3会議室（定員70名）

参加費：無料

主催：国分寺・名水と歴史的景観を守る会



大田南畝像 鳥文斎栄之筆 文化11年
東京国立博物館蔵

江戸時代の市民にとって武蔵国分寺跡は史跡であり、観光名所でもありました。また多摩地域では江戸へおくる生産物を種々作っておりました。

武蔵国分寺跡を訪れた江戸文化人は多々おりますが、今回は特に江戸後期の狂歌師であり戯作者であった大田南畝（蜀山人）と江戸後期の老中越前守水野忠邦の人物紹介と武蔵国分寺との関係などをお話しくさせていただきます。

興味深いご講話を伺うことができると思います。皆さまどうぞご参加ください。お待ちしております。



水野忠邦肖像 作成年代（天保期）
首都大学東京図書館情報センター所蔵水野家文書

参加申込み・お問い合わせ

参加申込みは下記まで、電子メールでお願いします。（12/6までに）

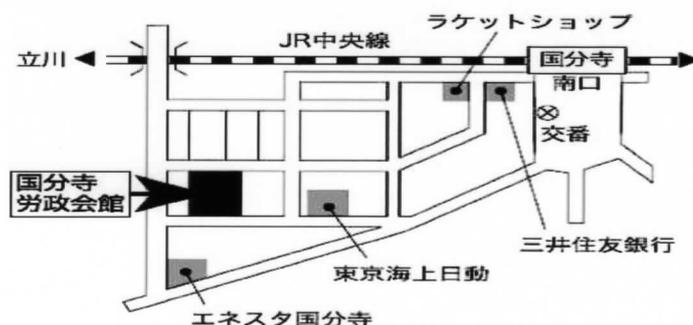
電子メール：meisui.keikan@gmail.com

会場地図（国分寺労政会館）

JR 中央線国分寺駅南口徒歩5分

国分寺市南町3-22-10

電話：042-323-8515



国分寺・名水と歴史的景観を守る会のブログ：
<http://meisui-keikan.blogspot.com/>